

GOVERNOR'S #8

MONTHLY LETTER / Feb. 2016 RID2840

To Rotary club presidents and secretaries



国際ロータリー第2840地区 2015-2016年度 2016年2月 ガバナー月信

平和と紛争予防 紛争解決月間

露天風呂 / 群馬県沼田市 老神温泉

月信目次

ガバナーメッセージ 1

ロータリー創立記念日 3

後生可畏 4

会員組織強化委員会中間報告 6

管理運営・IT 委員会 7

現代「男子大学生」気質を考える 8

事業報告

RLI セミナー Part III 10

青少年交換委員会クリスマス会 報告 11

新入会員紹介 12

文庫通信 13

出席報告 14

ガバナー事務所よりお願い 15

GOVERNORS MESSAGE

2840 地区 2015-2016 年度 ガバナー 生方 彰



2月は 平和と紛争予防／紛争解決月間 です。

私は、自分の子どもや孫が生きていく30年、50年、100年後の暮らしについて、夢想することがあります。果たして、信頼と平和に満ちた豊かな社会の中で、心安らかに生活しているのだろうか。それとも、邪悪な勢力の攻勢に負け不平等化が進み、貧困者のあふれる悲惨な世界になっているのだろうか、・・・と。

私はこの命題に対して楽観的な想いを抱いています。人類の英知と努力は必ずや課題を解決に近づけ、すばらしい未来へと繋げて行ってくれると考えています。

私たち地球人は、二度と繰り返してはならない世界大戦を経験しています。平和なき世界では、経済が停滞し、疾病が猛威をふるい、安寧を脅かします。地域社会が反映し豊かな生活を享受するためには平和という安定した、確固たる土台が必要なことは、火を見るより明らかなことなのです。

平和と紛争予防／紛争解決のための私たちの活動は、ポリオ撲滅活動と並ぶロータリーの二大重要プログラムだと思っています。私たちは「ロータリー平和センター」を設立し冠名基金を作りました。これを有効に活用していくことによって、私たちの死後も120万人の世界の仲間が世界平和を目指し、継続的・発展的に地道な取り組みを続けて行ってくれるものと確信しています。

▶▶▶ NEXT PAGE

GOVERNORS MESSAGE

2840 地区 2015-2016 年度 ガバナー 生方 彰



2月 は 平和と紛争予防／紛争解決月間 です。

そこで、「ロータリアンの6つの重点事項」にあるのですが、今を生きるロータリアンとして次のような取り組みが求められています。すなわち、①紛争予防と仲裁のエキスパートを育成するための研修、②紛争地域に於ける平和構築の支援、③平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援、の3つです。

この使命感のもとに、昨年10月17日、2840地区大会に於いて、大勢の参加を得て、瀬谷ルミ子先生をお招きし、「紛争地に平和を築く活動」～世界の現状と私たちにできること～という演題で、専門家の立場から御講演を戴きました。

先生は地元群馬県の桐生市出身、日本紛争予防センター(JCCP)の理事長であり、2011年にはあのニューズウィーク誌の「世界が尊敬する日本人25人」にも選出されています。御講演では、紛争地に飛び込んで命懸けで世界の紛争地の復興、治安改善に取り組む様子や現地の人々のケアをしてられる映像等を交えて、「紛争」と「平和」の定義、武装解除を仕事として選んだ経緯、加害者を社会復帰させる意味、動員解除、被害者へのケア、民族間の争いを和平へ導く方法等々を物静かながら熱く語って下さいました。とても内容の濃い1時間半の講演で深く心を動かされると共に、志を新たにしました。

平和と紛争予防／紛争解決のためにはこの月間を契機として、学習を深め、現地の支援及び人材の育成、啓発活動の推進等に着実に取り組んで参りたいと思っています。世界平和を目指すロータリーの貢献活動を、国連等と歩調を合わせて、一層前進させて参りましょう。そして、私たちの子孫が安心してすばらしい人生を謳歌できる世界をプレゼントしようではありませんか。

ROTARY

ロータリー創立記念日



The first four Rotarians:

Silvester Schiele, Paul P. Harris, Hiram Shorey, and Gustavus Loehr, circa 1905-1912

2月23日はロータリーの誕生日です

1905年2月23日はロータリー史上、最も重要な日であります。ロータリー最初の会合がシカゴのディアボーン・ストリートにあるユニティー・ビル711号室で開かれました。その会合に参加したのは、弁護士のポール・ハリス、石炭商のシルベスター・シール、仕立業のハイラム・E・ショリー、鉱山技師のガスターバス・ローアの四名でした。この部屋は国際ロータリーの75周年にあたる1980年に、元の状態に復元されております。これはガスターバス・ローアの部屋であり、2回目の会合はポール・ハリスの事務所であり、3回目の会合はシルベスター・シールの貯炭所の事務所で開かれました。友情を分かち合い、事業と専門職務の知り合いの輪を広げようと会合を持ちました。会合を重ねるごとに会員が増えると同時に、例会場は会員の事務所を持ち回りすることにしました。このことにより、会の名称をポール・ハリスが「ロータリー・クラブ」はどうか？ と提案し、この名前が全会一致で可決されました。これから以後、我々の団体はロータリー・クラブとなったわけであります。

2月23日には、上毛新聞にロータリーの公共イメージアップのための広告を掲載予定です。

国際ロータリー 2840 地区

2015-2016 年度ガバナー 生方 彰

『後生可畏』

高崎東ロータリークラブ 豊泉 清



危機管理委員会 / 青少年奉仕連絡会議 寄稿

30 年前に知人からロータリー入会を勧められた時に「ロータリーは世界の 200 ヶ国にクラブがあり、100 万人の会員がいる地球的規模の組織だ」という説明を聴いて、即座に入会を決意した。それまで外国人の学生や研修生の民泊を何度も担当して、交流の実績を積んできた経験があるから、ロータリーに入会すれば国際交流の好機が更に増えるだろうと予測したからである。予測は的中した。今でもロータリーの数あるプログラムの中でも、特に国際交流活動の領域に興味を頂いている。

夏季交換や一年交換のプログラムで来日した外国人の高校生や大学生の民泊を我が家で担当する機会に何度も恵まれ、微力ながら若者の指導や教育に携わってきた。毎年開催されるロータリーの地区大会では、大勢の米山奨学生と歓談する機会もある。我がクラブでお世話をする韓国人の米山奨学生のカウンセラーを拝命して個人的に付き合ったこともある。

GSE のプログラムでも、これまでにアメリカ、イギリス、ドイツ、韓国などの団員の民泊を我が家で担当した。平成 19 年には、私が GSE の団長を拝命し、四人の若者を引率しながらドイツのある地区で一ヶ月間過ごしてドイツ人ロータリアンと友好を深めた。ロータリーの世界大会に何度も出席して、大勢の異国の会員と歓談した。また、ロータリー日韓親善会議にも何回か出席した。清章司パストガバナー、横山公一パストガバナー、松倉紘洋パストガバナー、竹内正幸直前ガバナーなどと韓国で一緒に過ごしながら、韓国人会員と友好の輪を広げた。一昨年はポリオワクチン投与の奉仕活動に携わって、インドで過ごした経験もあり、昨年は豊川一男ガバナーエレクトとご一緒にミャンマーのロータリークラブを訪問する機会に恵まれ、当地の会員と歓談する機会にも恵まれた。



『後生可畏』

高崎東ロータリークラブ 豊泉 清

危機管理委員会 / 青少年奉仕連絡会議 寄稿

「私はロータリアン、あなたもロータリアン」というだけで、初対面の異国の会員とも、あたかも旧知の間柄のように会話が盛り上がる。「ロータリーに国境は無い」という言葉を肌で感じている。

私は、論語に登場する「後生可畏」という言葉がお気に入りである。後生(こうせい)畏(おそ)る可(べ)しと読み下す。自分より後から来る者は、無限の才能を秘めており、厳しく指導すれば先輩を超えるような実力を発揮する可能性がある。ゆえに先輩は後輩を畏敬すべきという論理である。師匠を超えるような弟子を養成するのが、孔子の教育論の真髄だと私は解釈している。ロータリーの青少年育成プログラムも、指導すべきロータリアンが後生可畏の精神を以て担当すれば、実効性が高まると思われる。

交換留学生、米山奨学生、インターアクト、ローターアクト、GSE など、ロータリアンが師匠となって、奉仕の精神とは何ぞやと、若者に伝授する機会はいくらでもある。その積み重ねの結果、ロータリーは何て素晴らしい団体だと大勢の若者が共感して入会を希望するようになれば、ロータリーの未来はバラ色である。青少年育成活動の本質は、何よりも先ずロータリアンの後生可畏という哲学の認識だと、大勢に若者と交流してきた経験から導き出した我流の結論である。

REPORT

会員組織強化委員長 安藤 震太郎



会員組織強化委員会中間報告

会員組織強化委員会の活動状況について中間報告を申し上げます。

さて、本年度は地区三力年戦略計画の最後の年になります。前年度は各クラブ会長を始めとする会員各位のご努力により、地区三力年計画の目標でありました 2,000 名を回復することが出来ました。これを受けて本年度は目標を 2,100 名達成に修正して進行しております。直近の状況では 12 月末現在 2,068 名と 7 月の年度スタートから 52 名の会員増強となっております。この経過は前年の竹内ガバナー年度の同期 82 名増、前前年の本田年度の 47 名の増の中間であり素晴らしい成果であると各位のご努力に対して感謝申し上げます。

私は委員長を引き受けるにあたり前年度の方針を踏襲することを生方ガバナーと約束いたしました。その骨子は、期の前半 8 月 29 日と後半は翌年 1 月 30 日の二回委員会を開催するが、その前に各クラブ会長あてにアンケートを実施しそれを基に目標達成をしようというものです。前半には会員増強の具体的人数の確認とそのための方策、後半のアンケートには各クラブの期末の会員数予測と例年の事です。退会者を少なくするための方策、新会員にクラブに馴染んで頂けるための対策、また現状の問題点などを正月休みにじっくり考えて頂ける様にアンケートを各クラブ会長あて送付してあります。この結果については 2 月の月信ではお話しすることはできませんが、目標を達成してクラブの活性化と三力年計画の有終の美を飾りたいと思っております。

最近多くの会員とお話して気がついた事です。数字目標を重視するあまり少人数クラブの会員増の悩みに対して無頓着であったと反省しております。大人数クラブの会員増と 2 極化があるように思いますが、これらのことも委員会の問題として取り上げると同時に会員各位のお知恵をお借りしたいと考えております。

REPORT

管理運営・IT 委員会 委員長 豊川 一男



管理運営・IT 委員会

管理運営・IT 委員会の目的は、地区と地区内各クラブが連携を強化して効果的なクラブ管理運営に資することです。

2840 地区は、他地区に先駆けて DLP を 2003 ～ 04 年森田ガバナー年度に導入しました。同時に、地区内の多くのクラブで CLP を導入したことは、2840 地区の躍進の礎になり、地区・地区内各クラブ会員の皆様の努力が「ロータリーの未来の希望」を明るくしたことは言うまでもありません。

さて、先日、国際ロータリー第 2570 地区東京愛宕 RC にメイクした時のエピソードをご紹介します。東京愛宕クラブの例会は火曜日 AM8：00 開始のクラブです。ロータリーソングで今まで聞いたことのない曲がかかり、会員は誰も違和感なく合唱しています。私は、当惑して隣の会員に伺ったところ、この曲は我がクラブのオリジナルですと回答がありました。

この瞬間私の脳裏に閃いたことは、「ロータリーは何故歌を歌うのか」です。ポール・ハリスは「本心を曝け出して、付き合いある親友がほしい」「職業を代表する自覚と使命感を持つ事」で、ロータリーを作りました。5 人目に入会したハリー・ラグレスは、例会が和やかで、童心に帰り会員が親密な連帯感を持つため。つまりは「絆」を深めるために始めた事が、ロータリーソングの原点だったとされています。そこでソング「奉仕の理想」の重要性を感じました。

では、「奉仕の理想」は何故、重要なのでしょうか？「奉仕の理想」は 1935 年に制定されました。この時代は、戦前戦中の時で、多くの制約の中、必死に例会を開催し日本のロータリーを守り抜いたロータリアンを想像いたします。歌詞に、「御国に捧げん我等の生業」がありますが、改めて心に響いています。ここに、これからの日本のロータリアンの課題があるのではないのでしょうか？

未だ、実施していない計画がありますことは、委員長として慙愧に堪えません。今後精力的に行動する所存です。皆様のご指導、ご支援をお願いいたします。

REPORT

ガバナーノミニー・米山記念奨学委員長 田中 久夫

現代「男子大学生」気質を考える

過日、公職選挙法が改正され、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられ次の参議院選挙から適用されることはよく知られているところです。この事実は、現在、地区の米山記念奨学委員長を務めている私にとって、日本人の学生と留学生との比較をすることに繋がります。皆さんもご承知のとおり、留学生達は、片言の日本語能力を手に、初めて日本に渡ってきます。アルバイトをしながら日本語学校に通い、数年の後、自力で大学に入学し、学生生活を送り始めます。日本人学生と比べ、明らかに生活上のハンディがあります。その後、狭き門・米山奨学生選考に挑戦し、それを実現します。奨学金の援助の中、彼らはアルバイトを減らすことができ、将来の夢に向かっての努力が可能となって、目標を達成していきます。彼らは、精神的にも経済的にも大人なのです。そして、その情熱はすこぶる逞しいのです。

一方、私の職業(大学教員)を通じて見ると、大学初年次にあたる18歳(大学1年生)、19歳(同2年生)の者に選挙権を与えるのはどうなのかな?、彼らに大人としての責任ある判断が出来るのかな? と感じてしまうところが率直なところです。

以前から大学教育の柱には、専門教育に力点を置いて、社会人になる前の段階でこれだけは身につけて欲しい、自分の専門はこれだ、これでメシを食っていくんだということを教えていくということでしたが、現在では、一般教養の教育が重視され、本来は大学に入る前の段階で身につけておかねばならなかった基礎的教養を、改めて大学初年次に教育するカリキュラムを用意しなければならない状況になっています。つまりは、初年次の学生には本来その年齢の者が身につけていなければならない一般教養や基礎学力に不足があるということです。この原因は、日本の6・3・3・4制の教育システムの欠陥ではありません。その前提となる家庭教育の不足・欠落が原因と思われます。いま、いったい家庭での教育はどのような状況にあるのでしょうか。一概には言えないことですが、現在の18歳、19歳に接していて感じるのは、彼らは未だ大人ではないということです。精神的にも経済的にも自立していない存在です。誰かに頼って生きる寄生体に過ぎません。これはどこの大学をみても大差のない事実です。このような状況のもと、若者に選挙権を与えることに不安を覚えています。

若い学生が精神的に未熟であることの原因にはいくつかあると思われますが、私は最大の原因は、少子化による親の過保護にあると思います。最近では、草食男子、肉食女子という言葉が流行っていますが、特に男子学生の元気の無さには目に余るものがあります。彼らは人に揉まれた経験がありません。人付き合いの方法が解らないのです。でも、一人で居るのはなんとなくバツが悪い。世間の目を気にすることは一人前です。



そんな彼らが一番怖がるのが、自分に友人が居ないことを他人に悟られることです。自分の意思とは違っていても付和雷同、誰かの指示に従って皆で群れて行動する、というのが安心のようです。最近の子供達による集団暴行事件などは、こういった深層心理に原因があるのかもしれませんが。驚くのは、学生食堂で一人で昼食を取っている姿を人に見られるのを嫌い、便所弁、つまりトイレの個室で弁当を食べる、というなんともクサクて笑えない話もあるのです。これらは、幼少の頃から少数の兄弟姉妹で無競争のなか、なんでも親が用意して与えてくれたものをただ黙々と摂取して育ってきた環境が生み出したものだと思います。自らがチャレンジして自分の欲しいものを得ていく、そしてそこに達成感や喜びを感じる、この繰り返しが若者の成長原理だと思いますが、これからすると、なんとも現在の 18 歳、19 歳には不安を感じざるを得ないのです。

皆さんにも男のお子さんやお孫さんがいることでしょう。その子とレストランで食事をしたとします。注文した食事が 1 人分ずつトレイに満載で運ばれてきました。きっと重いはずです。若い女性のウエイトレスが何人分かを両手に抱え、こぼさないようにトレイのバランスをとりながら片手で 1 人前のトレイを男の子の前に出そうとしています。その時、サッと自分のテーブルの上を片づけ、トレイ分のスペースを空け、そのトレイを自ら受け取ってあげられる男の子は合格です。ボンヤリとしていてテーブルの上を片づけることもなく、ただ成り行きを見ているだけの子は不合格です。その子の教育は完全に失敗しています。これは、男の「子」に限ったことではないのかもしれませんが……。気遣いが出来ない人が増えてきました。皆さんの周りにもいませんか？

私も学生達と食事をした時に、そういった場面をよく目にします。不合格判定の子はやっぱり長男であることが多いようです。少子化社会の進展により、世間では長男、長女ばかりになってきました。統計があるわけではありませんが、大学に入学してくる子の 7, 8 割は長子であるように思います。

長じてからの人間教育は難しいものです。社会人になる前に、いや大学に入る前に人間としての基礎学力を身につけてあげてください。親の責任は重大です。特に、男の子の教育に影響を与えているのは母親であるように感じます。その理由についてはまたの機会に……。

米山の話に戻ります。留学生の面倒をみていただいた世話クラブやカウンセラーの方々によると、概ね留学生との交流が充実していた、との報告をいただきます。また、是非この経験を重ねてみたい、との嬉しい依頼をいただきます。例年、当地区では約 20 名の奨学生を迎えます。地区内の 46 クラブに割り振れるのは、単純計算で 2 年に 1 度程度です。米山委員会からの世話クラブ、カウンセラーの依頼がありましたら、是非ともお引き受けいただきたいと思います。1 ～ 2 年間、クラブの例会に留学生がいる光景は、貴方のクラブメンバーに対し、日本人学生との比較を考える機会、留学生への愛情、他国への親近感、米山奨学金制度の趣旨・必要性への理解が深まるメッセージが贈れることと思います。

今後とも、米山をよろしく願います。

RLI Part III

地区副幹事 藤井 昭宏



RLI セミナー partⅢ 平成 27 年 11 月 29 日（前橋問屋センター）

生方ガバナー挨拶

寒い中、RLI のセミナーにお越し頂きましてありがとうございます。先月行われました地区大会にも多くの
人に登録して頂き、又、参加して頂きましてありがとうございました。さて、公式訪問も残り 6 クラブとなりました。各クラブが色々な色で輝いており、すばらしいクラブばかりです。本日、52 名の皆様が卒業しますが最後まで受講して頂き、バッヂを頂いてもらいたいと思います。

ガイダンス（本田地区リーダー）

本日は RLI partⅢ です。最後のセミナーですので、宜しくお願い致します。RLI の目的とは、一人一人がリーダーシップを発揮して頂く事で、クラブを元気にする事です。ロータリーに対する意欲と関心を高めて頂きたいと思います。皆さんも大変ですが、私達も大変なのです。今日は最後まで頑張ってくださいと思います。

各セッション会場へ移動

閉会式会場へ移動

閉会式 各分区ごとに、本田リーダーより授与

竹内直前ガバナー挨拶

18 時間のセミナー大変ご苦労様でした。みなさんも、ディスカッションリーダーの方も良い意見を聞けた
と思います。この後すぐに pets があるわけですが、こちらも宜しくお願い致します。

本日は 48 人の方、バッヂを受け取ったわけですが、本田委員長より任命が有ろうかと思いますが、是非
して下さい。お疲れ様でした。

Youth Exchange

担当副幹事 宮田 美行



青少年交換委員会クリスマス会 報告

12月19日(日)12:30~14:30、ニューサンピア高崎において委員会恒例のクリスマス会が開催されました。堀口正孝ガバナー補佐による開会のご挨拶の後、生方彰ガバナーのご挨拶ではジョン・レノンのHappy Xmas(War is over)の歌と映像が流され、戦争の無い平和な世界を望むガバナーのお考えが語られました。横山正男委員長のご挨拶は青少年交換にかかわる方たちへのお礼の言葉とこれまでの委員会の活動報告が行われました。そして豊川一男ガバナーエレクトの乾杯の後、ボリュームのある和洋中の料理が並ぶバイキング形式の食事会へと移りました。

美味しい料理をいただいた後はROTEXの進行により受入学生のルーカス、ナンシー、ドリュー、マックスの近況報告が行われました。ホストファミリーや学校生活、旅行の様子などスクリーンに映した写真を見ながら一生懸命日本語で説明してくれました。その後派遣候補学生による「We wish you a Merry Christmas」の合唱が披露され、生方ガバナーから受入学生に、そして横山委員長から派遣候補学生にクリスマスプレゼントが贈られました。その後はビンゴゲームで盛り上がり、最後は参加者が輪になって持ち寄ったプレゼントを時計回りとなりの人に手渡し、ストップの合図で手にしていたものがその人へのプレゼントになりました。参加していただいたホストファミリーやホストクラブの方々、地区役員、委員会委員の誰もがあったかい気持ちになれたのではないのでしょうか。楽しいひとはあっという間に過ぎ、平田育夫ガバナー補佐の閉会のご挨拶でクリスマス会は終了となりました。ROTEXの皆さんには下準備や当日の進行など大変お世話になりました。心から感謝を申し上げます。



NEW MEMBERS

新会員紹介



氏 名 大橋 祐介
ク ラ ブ 伊勢崎中央
入 会 日 2015.11.19
職 業 分 類 賃貸業
勤 務 先 サン不動産(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 小林正弘 泉 哲雄



氏 名 兼井 清光
ク ラ ブ 前橋北
入 会 日 2015.12.07
職 業 分 類 ユニフォーム販売
勤 務 先 株)カネ井
役 職 代表取締役
推 薦 者 城田 悦也



氏 名 林 智浩
ク ラ ブ 前橋北
入 会 日 2015.12.14
職 業 分 類 飲食店運営
勤 務 先 株)エーアンドブイ企画
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 林 豊



氏 名 真柄 智
ク ラ ブ 前橋北
入 会 日 2015.12.14
職 業 分 類 金属機械部品製造
勤 務 先 株)真柄鉄工所
役 職 代表取締役
推 薦 者 城田 悦也



氏 名 小井土 富士雄
ク ラ ブ 富岡かぶら
入 会 日 2016.01.05
職 業 分 類 総合保険代理業
勤 務 先 フォーユーブレイン(株)
役 職 常務取締役
推 薦 者 新井 嘉之



氏 名 栗原 直貴
ク ラ ブ 群馬境
入 会 日 2016.01.07
職 業 分 類 種苗配布
勤 務 先 株)栗原商店
役 職 代表取締役
推 薦 者 布施 光一



氏 名 大木 真澄
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2016.01.13
職 業 分 類 証券業
勤 務 先 大和証券(株)
役 職 高崎支店
伊勢崎営業所長
推 薦 者 牛久保哲男・古賀友二



氏 名 角田 秀則
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2016.01.13
職 業 分 類 不動産業
勤 務 先 株)クリエートハウジング
役 職 代表取締役
推 薦 者 川端 護



氏 名 臂 泰雄
ク ラ ブ 伊勢崎東
入 会 日 2016.01.18
職 業 分 類 技術士
勤 務 先 ひじやすお技術士事務所
役 職 所長
推 薦 者 小島 克也



氏 名 角張 桂子
ク ラ ブ 前橋
入 会 日 2016.01.19
職 業 分 類 社会福祉
勤 務 先 社)前橋至道会
シャリティエまえばし
役 職 施設長
推 薦 者 山田 浩史

ROTARY LIBRARY

文庫通信 (341号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー資料から

- ◎『「会員増強」は誰のため?』 野中玄雄 2015 2p (D.2730 月信)
- ◎「会員増強および拡大月間に寄せて」 貞方正一 2015 2p (D.2740 月信)
- ◎「会員増強・拡大特別月間特集」 2015 5p (D.2820 月信)
- ◎「会員増強ドリームプランの実践」 野上征利 2015 6p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎「韓国の会員増強と維持について」 SangKoo Yun 2015 3p
(第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎「会員を引き込む」 2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)
- ◎「サクセス・ジャパン大作戦 10万人会員を目指して」 松宮 剛・北 清治・辰野克彦
2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)
- ◎「会員は何故減少するのか。会員増強に妙手はあるのか。どうあるべきか 今後のロータリー」
久野 薫 2015 20p (新ロータリーを語ろう)

[上記申込先：ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前 10 時~午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



ATTENDANCE BOOK

出席報告 12月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,016	2,089	2,068	-21	117	83.02

クラブ名		例会数	出席率(%)	会員数				
				年度初	月初	月末	増減	女性
第1分区	前橋	4	76.15	117	117	116	-1	9
	前橋西	3	84.47	60	60	59	-1	5
	前橋東	4	90.69	67	69	68	-1	6
	前橋北	3	67.69	69	66	67	1	2
	前橋南	3	98.99	32	33	33	0	0
	前橋中央	3	82.72	26	31	31	0	7
	合計		83.45	371	376	374	-2	29
第2分区A	桐生	3	85.02	66	68	67	-1	6
	桐生南	4	83.00	24	25	25	0	1
	桐生西	3	96.07	64	65	65	0	4
	桐生中央	2	82.61	25	25	23	-2	4
	桐生赤城	4	84.45	42	45	44	-1	8
	合計		86.23	221	228	224	-4	23
第2分区B	伊勢崎	4	90.50	72	76	78	2	2
	群馬境	4	86.76	25	27	26	-1	1
	伊勢崎中央	4	82.28	73	81	80	-1	2
	伊勢崎南	4	81.67	27	30	29	-1	2
	伊勢崎東	3	90.14	30	30	30	0	1
	合計		86.27	227	244	243	-1	8
第3分区	高崎	3	85.90	115	114	112	-2	8
	高崎南	4	69.48	65	68	68	0	7
	高崎北	3	74.07	64	67	67	0	0
	高崎東	3	82.78	39	40	40	0	1
	高崎シンフォニー	3	79.17	39	40	39	-1	4
	高崎セントラル	4	83.94	36	36	34	-2	0
	合計		79.22	358	365	360	-5	20

クラブ名		例会数	出席率 (%)	会員数				
				年度初	月初	月末	増減	女性
第4分区A	太田	4	90.75	72	74	73	-1	3
	太田西	4	90.35	18	17	17	0	2
	太田南	4	86.31	43	44	44	0	1
	新田	4	88.24	16	17	16	-1	0
	太田中央	3	85.18	48	54	53	-1	2
	合計		88.17	197	206	203	-3	8
第4分区B	館林	3	85.03	49	49	49	0	1
	大泉	4	75.00	32	32	32	0	2
	館林西	4	87.11	21	22	22	0	1
	館林東	3	80.88	23	25	25	0	3
	館林ミレニアム	4	91.25	26	26	26	0	0
	合計		83.85	151	154	154	0	7
第5分区	渋川	3	94.96	51	54	55	1	5
	沼田	4	70.40	60	68	68	0	1
	草津	4	66.18	17	17	17	0	0
	中之条	4	85.25	21	21	20	-1	0
	沼田中央	4	70.34	55	61	61	0	3
	渋川みどり	3	82.28	41	41	39	-2	2
	合計		78.23	245	262	260	-2	11
第6分区	富岡	3	96.09	46	47	47	0	4
	藤岡	4	85.50	44	51	51	0	2
	安中	4	63.46	34	39	39	0	0
	藤岡北	4	91.47	18	18	17	-1	2
	富岡中央	3	90.33	39	39	39	0	1
	碓氷安中	4	80.77	15	13	12	-1	1
	藤岡南	3	72.92	21	18	18	0	1
	富岡かぶら	4	70.10	29	29	27	-2	0
	合計		81.33	246	254	250	-4	11

INFORMATION

ガバナー事務所より

国際ロータリー第 2840 地区ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : ubukata@rid2840.jp

ガバナー月信のお願い

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 ubukata@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは、毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

2015-16 年度 地区大会の写真集

地区ホームページに地区大会の写真集を掲載しました。大きめのデータを用意していますのでダウンロードして活用してください。ただし著作権等にご配慮いただくようお願い申し上げます。

露天風呂 / 群馬県沼田市老神温泉

老神温泉（おいがみおんせん）は、群馬県沼田市利根町にある温泉。周辺は山々に囲まれ、四季折々の変化を楽しむことができる。泉質はアルカリ性単純温泉・単純硫黄温泉。肌に対する効能から「美人の湯」「傷治の湯」の異名を持つ。

開湯伝説によれば、赤城山の神である大蛇と、日光の二荒山（男体山）の神である大ムカデが争った際、赤城山の神がこの地に出来た温泉で傷を癒して二荒山の神を追い払ったとされる。この時、神を追い払ったという事で「追神」温泉と命名され、後に転じて「老神」温泉となった。

周辺には NHK の大河ドラマのオープニングで有名な吹割の滝、赤城神社、日本百景、国立公園である尾瀬、戦場ヶ原・いろは坂・中禅寺湖・華厳滝・日光東照宮などがある。